

『実験音声学・言語学研究』投稿規程

- 『実験音声学・言語学研究』への投稿は、原則として本学会会員に限る。共著論文の場合は、筆頭執筆者が会員である必要がある。
- 投稿内容は、未発表であり、かつ投稿時に、他の学会等への発表の応募または投稿を行っていないものに限る。
- 会員が投稿できるカテゴリーは以下の2つとする。
 - 論文（完成した研究論文）
 - 研究ノート（aのカテゴリーに属さない小論文や萌芽的な研究、他者の論考に対する批判的考察など）
- 原稿の応募は Word ファイルおよび pdf ファイルを編集委員会に電子メールで送付する（repl.editor@gmail.com）。特殊文字（IPA を含む）を使用した場合、使用フォントを Word ファイルに埋め込んで保存し、提出時のメール本文にフォント名を示すこととする。
- 原稿の書式は、投稿時は A4 用紙に 42 字×40 行とする。採択が決定した後、投稿者自身でスタイルシート・フォーマットに準拠させた最終稿を、期日までに入稿する。
 - 投稿者は、投稿原稿とは別に、著者氏名、タイトル、所属を和文と英文で記入して電子メールで提出する。所属については、教員については研究科、学部名まで、大学院生については研究科の後に課程名を明記する。
 - 投稿原稿には氏名を明記せず、タイトル（18 ポイント）、日本語要旨（10.5 ポイント、300 字以内）、本文（10.5 ポイント）のみを記述する。また、著者が特定できるような表現は避ける。
 - 英文要旨は採択決定後に入念なネイティブチェックを受けた上で原稿末尾に付加して入稿する。
- 本学会誌はオンライン誌である。よって、学会による電子化による公開を、著者が本学会誌に投稿した時点で許諾したものとする。
- 締切は各年度の 9 月末日とする。
- 投稿された論文については、2 名の匿名査読者によって査読を行う。
- 掲載の可否は編集委員会が決定する。2 名の査読者の採否判断が異なる場合には、編集委員長が採否を決定する。
- 著者による校正は原則として初校のみとする。訂正は誤植に限るものとし、内容の変更は認めない。
- 稿料は払わない。

2015年7月

2016年9月12日改定